

# 全国初！エシカル甲子園2019

～私たちが創る持続可能な社会～

令和元年12月27日（金）  
徳島グランヴィリオホテル

全国70校の参加申込みから、予選を勝ち抜いた12校による本選が行われました。



会場後方ではエシカル消費に関する  
様々なパネル展示が行われました。

## 開会行事



進行は徳島県立城東高等学校、脇町高等学校、  
富岡西高等学校、城ノ内高等学校放送部の  
生徒さんにより行われました。



消費者庁長官挨拶

次代を担うみなさんの取組を  
たいへん心強く感じる。



徳島県知事挨拶

次世代は自分たちが担って  
いくんだという気持ちで  
挑戦してほしい。

## 出場校紹介

すべての出場校の紹介が行われました。



## 審査委員紹介



10名の審査委員により、厳正な審査が行われました。

# 本選

それぞれの地域、学校の特色にあふれた  
魅力あるプレゼンテーション

北海道・東北ブロック代表  
市立札幌大通高等学校

「SDGsの達成に向けて高校生ができること」



審査委員特別枠  
徳島県立城西高等学校

「『エシカル消費』認知度70%を目指して」



四国ブロック代表  
愛媛県立三崎高等学校

「みさこう最先端エシカル～限界集落から、  
持続可能な地域へ!～」



近畿ブロック代表  
和歌山県立神島高等学校

「木の国わかやまプロジェクト  
～『紀の国』を『木の国』に～」



東海ブロック代表  
愛知県立愛知商業高等学校

「ミツバチと創る、持続可能な地域と未来  
～未来へ繋ぐエシカルのバトン～」



開催県代表  
徳島県立阿南支援学校

「地域の課題解決に貢献! 特別支援学校が  
取り組む竹林再生活動」



審査委員特別枠  
香川県立坂出商業高等学校

「坂商フェア『セキレ』エシカル消費推進への挑戦」



甲信越・北陸ブロック代表  
長野日本大学高等学校

「エシカルシティ“NAGANO”を創る  
～『あるをつくして運動』の発信をきっかけとして～」





九州・沖縄ブロック代表  
博多女子高等学校

「竹採物語（たけとりものがたり）  
～私たちが救う竹林問題～」



関東ブロック代表  
埼玉県立皆野高等学校

「地域の課題解決を目指した商品開発」



中国ブロック代表  
宇部フロンティア大学付属  
香川高等学校

「きちんと分別しちよる？  
～わたしたちにもできるごみ減量・削減活動を～」



開催県代表  
徳島県立徳島商業高等学校

「Palm Sugar Story ～未来への希望～」



## 講演



「エシカル」を「実感するために」

株式会社  
メディカル青果物研究所  
研究開発室室長  
武井 安由知 氏



スーパーや八百屋などの店頭と並んだ  
「トマトのPRを考える」というワークショップも  
行われました。

## ワークショップ



話し合いの上、ワークシートにアイデアを書き込み  
ます。その後、情報共有のため発表が行われました。

# 表彰

内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞  
徳島県立徳島商業高等学校



徳島県知事賞  
愛媛県立三崎高等学校



徳島県教育委員会教育長賞  
愛知県立愛知商業高等学校



消費者庁長官特別賞  
徳島県立阿南支援学校



日本エシカル推進協議会会長賞  
市立札幌大通高等学校



授賞されなかった出場校のみなさんには奨励賞が贈られました。また、すべての参加校に徳島県産のスギで製作されたプレートが贈られました。賞状は徳島県立阿南光高等学校、徳島県立名西高等学校のみなさんにより製作されました。

# 閉会行事

講評  
日本エシカル推進協議会会長



日本にグレタはいないが、70もの日本のグレタが育とうしていることをたいへんうれしく思う。

閉会挨拶  
徳島県教育委員会教育長



今日のことをそれぞれの地域に持ち帰ってみなさんがエシカルアンバサダーとして、エシカル消費について発信してほしい。